○令和３年１０月２８日　少子化対策特別委員会の審査を行いました。

県議会の各委員会では、毎年テーマを定めて現地視察を行い、関係者から御意見等を伺っておりますが、今回は、コロナ禍の状況を鑑みて、現地視察に代え、県議会の委員会室に説明者を招き、取組内容について意見聴取する形で行いました。

少子化対策特別委員会では、今年度のテーマを「少子化対策の推進について」と定めています。

まず、栗林おやじ塾（高松市栗林町）から、ワンナイトキャンプ in 栗林など父親の子育てや地域活動への参加促進のための取組の説明を受けた後、質疑を行いました。

次に、帝國製薬株式会社（東かがわ市三本松）から、子育てと仕事の両立など働きやすい職場環境づくりに向けた取組などの説明を受けた後、質疑を行いました。

最後に、鶴尾小学校学校運営協議会（高松市松並町）から、「早寝・早起き・朝ごはん」の生活習慣づくりに向けた地域ぐるみの取組として、「子ども食堂・しらさぎキッチン」の活動内容の説明を受けた後、質疑を行いました。